## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-073831

(43)Date of publication of application: 12.03.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60 G04G 9/00 G04G 13/02 G06F 13/00 G10K 15/02

(21)Application number: 2000-256501

(71)Applicant:

**CANON INC** 

(22)Date of filing:

25.08.2000

(72)Inventor:

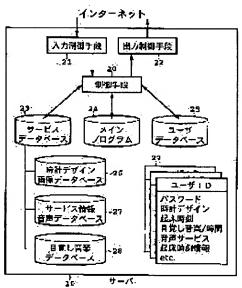
TSUKAMOTO NOBUYUKI

#### (54) INFORMATION PROCESSING SYSTEM, INFORMATION PROCESSING METHOD, INTERNET SERVICE SYSTEM, AND INTERNET SERVICE PROVIDING METHOD

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide service for music in accordance with liking of a user and sound in accordance with interest of the user at a wake-up time preliminarily set by the user.

SOLUTION: A server to provide connection service to the Internet to a user terminal is provided with an image data base 26 of clock designs to be displayed in the user terminal, a data base 28 for wake-up music to be reproduced on the user terminal for a set time at the time set by the user, a data base 27 for sound service information to be reproduced on the user terminal when reproduction of sound is ended, or as it is stopped by the user, and a user data base 25 set by the Internet terminal user or as history information.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

## (19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-73831

(P2002-73831A)

(43)公開日 平成14年3月12日(2002.3.12)

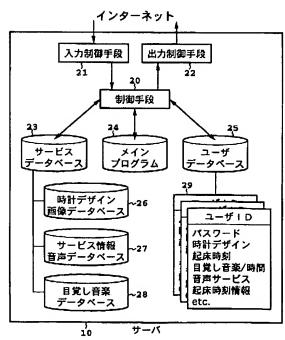
(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号		FΙ				Ŧ	-マコード(参考)
G06F 1	17/60	1 3 2		G 0 (	6 F	17/60		132	2 F 0 0 2
		ZEC						ZEC	5 B O 4 9
		302						302E	
		3 3 6						3 3 6	
G 0 4 G	9/00	303		G 0 4	4 G	9/00		303C	
			審查請求	未請求	甜水	<b>対項の数40</b>	OL	(全 15 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号 特顧2000-256501(P2000-256501)			(71)	出願人	\ 000001	007			
						キヤノ	ン株式	会社	
(22)出廣日		平成12年8月25日(2000.8.			東京都	大田区	下丸子3丁目	30番2号	
				(72)	発明者	皆 塚本	展行		
						東京都	大田区	下丸子3丁目	30番2号 キヤ
						ノン株	式会社	内	
				(74)代理人 100077481			481		
						弁理士	谷	義一 (外1	名)
				F夕	ーム(	<b>参考)</b> 2F	002 AA	D5 AA06 AD06	ADO7 BAO2
							BB	00 BB04 EA01	EA05 EB01
							EB	04 EB06 EB11	EC03 EC05
							EO	07 ED02 EE00	EE04 EE05
							EĐ	06 FA16 FA32	GA06 GA17
						5B	049 BB	00 FF01 FF06	FF07 GG02

# (54)【発明の名称】 情報処理システム、情報処理方法およびインターネットサービスシステムならびにインターネットサービス提供方法

## (57)【要約】

【課題】 ユーザがあらかじめ設定した起床時刻にユーザの好みに応じた音楽およびユーザの興味に応じた音声サービスを提供する。

【解決手段】 ユーザ端末にインターネットとの接続サービスを提供するサーバにおいて、ユーザ端末上に表示するための時計デザインの画像データベース26と、ユーザの設定時刻に設定時間だけユーザ端末上で再生するための目覚し音楽のデータベース28と、音楽再生の終了時またはユーザによる停止時に、引き続きユーザ端末上で再生するための音声サービス情報のデータベース27と、インターネット端末ユーザの設定または履歴情報であるユーザデータベース25とを備える。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報処理装置と、ネットワークを介して 接続された第1のデータベースを有する情報配信装置と を備えた情報処理システムにおいて、

1

前記情報処理装置は、

所定の第1の条件を満たすか否かを判断し、前記第1の 条件を満たすと判断した場合、前記ネットワークを介し て前記第1のデータベースから第1の情報を取得する第 1の通信手段と、

取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行なう第 10 1の制御手段と、

前記第1の処理の終了後、所定の第2の条件を判断し、 前記第2の条件を満たすと判断した場合、前記ネットワ ークを介して前記データベースから第2の情報を取得す る第2の通信手段と、

取得した前記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第 2の制御手段とを備えたことを特徴とする情報処理シス テム。

【請求項2】 前記情報配信装置は、前記情報処理装置 から送信された前記第1の条件および前記第2の条件を 20 記憶する第2のデータベースを有することを特徴とする 請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項3】 前記第2のデータベースに記憶されてい る前記第1の条件および前記第2の条件は、前記情報処 理装置から前記インターネットを介していつでも参照お よび変更可能であることを特徴とする請求項1または2 に記載の情報処理システム。

【請求項4】 サーバがインターネットを介してユーザ 端末のユーザにサービスを提供するインターネットサー ビスシステムにおいて、

前記ユーザ端末は、

前記サーバの第1のデータベースに記憶されている前記 ユーザの起床時刻に、前記サーバの第2のデータベース に記憶されている音楽のデータをダウンロードする通信 手段と、

該通信手段によってダウンロードされた前記音楽を前記 第1のデータベースに記憶されている再生時間が経過す るまで再生する第1の制御手段とを備えたことを特徴と するインターネットサービスシステム。

【請求項5】 前記サーバは、前記ユーザ端末から、前 40 記起床時刻、前記ユーザ端末で再生する音楽、および該 音楽の前記再生時間を特定する情報を受信して前記第1 のデータベースに記憶する第2の制御手段を備えたこと を特徴とする請求項4に記載のインターネットサービス

【請求項6】 前記サーバは、時計のデザインのデータ を記憶する第3のデータベースを備え、前記第2の制御 手段は、前記ユーザ端末から、該ユーザ端末に表示する 時計のデザインを特定する情報を受信して前記第1のデ ータベースに記憶し、前記ユーザ端末の通信手段は、前 50 で再生するための音声サービス情報のデータを記憶した

記第1のデータベースに記憶されている前記起床時刻 に、前記サーバから第3のデータベースから前記時計の デザインをダウンロードし、前記第1の制御手段は前記 通信手段によってダウンロードされた前記時計のデザイ ンを表示することを特徴とする請求項4または5に記載 のインターネットサービスシステム。

【請求項7】 前記第3のデータベースはあらかじめ用 意した時計のデザインのデータとユーザが用意した時計 のデザインのデータとを記憶し、前記第2の制御手段は 前記第3のデータベース内の時計デザインを前記ユーザ 端末に表示して前記時計のデザインの選択を受付けるこ とにより、前記ユーザ端末から前記時計のデザインを特 定する情報を受信することを特徴とする請求項4ないし 6のいずれか1項に記載のインターネットサービスシス テム。

【請求項8】 前記時計のデザインのデータは、前記ユ ーザ端末に表示されると、前記ユーザ端末が有する現在 時間の経過にしたがって、秒針、短針または長針の角 度、または数字が変化することを特徴とする請求項4な いし7のいずれか1項に記載のインターネットサービス システム。

【請求項9】 前記第2のデータベースはあらかじめ用 意した音楽のデータとユーザが用意した音楽のデータと を記憶し、前記第2の制御手段は前記第2のデータベー スに記憶されたデータにより再生される音楽の名称を前 記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けること により、前記ユーザ端末から前記音楽を特定する情報を 受信することを特徴とする請求項4ないし8のいずれか 1項に記載のインターネットサービスシステム。

【請求項10】 前記ユーザ端末の通信手段は、前記起 床時刻において前記サーバへの接続が確保されていない 場合に前記サーバへの接続を行うことを特徴とする請求 項4ないし9のいずれか1項に記載のインターネットサ ービスシステム。

【請求項11】 前記ユーザ端末の通信手段は、前記起 床時刻から前記ユーザ端末と前記サーバとの間の転送遅 延時間を考慮してあらかじめ定められた時間を差し引い た時刻に、前記サーバへの接続を行うことを特徴とする 請求項10に記載のインターネットサービスシステム。

【請求項12】 前記ユーザ端末は前記第1の制御手段 によって再生される前記音楽を停止させる指示を入力す る入力手段を備え、前記通信手段は前記入力手段からの 指示により前記音楽が停止された時刻を前記サーバに送 信し、前記サーバの第2の制御手段は前記停止された時 刻を前記第1のデータベースに記憶することを特徴とす る請求項4ないし11のいずれか1項に記載のインター ネットサービスシステム。

【請求項13】 前記サーバは前記音楽の再生時間の終 了後または前記音楽の停止後に引き続き前記ユーザ端末 第4のデータベースを備え、前記ユーザ端末の通信手段 は前記サーバから前記音声サービス情報のデータをダウ ンロードすることを特徴とする請求項4ないし12のい ずれか!項に記載のインターネットサービスシステム。 【請求項14】 前記第4のデータベースは、あらかじ め用意した複数の分野に関する前記音声サービス情報の データから構成されており、前記第2の制御手段は前記 第4のデータベースに記憶されたデータにより再生され る前記音声サービス情報の名称を前記ユーザ端末に表示 して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユーザ 10 端末から前記音声サービス情報を特定する情報を受信 し、前記第1のデータベースに記憶することを特徴とす る請求項4ないし13のいずれか1項に記載のインター ネットサービスシステム。

【請求項15】 前記第4のデータベースには、前記サ ーバにおいて常に最新の情報である音声データが用意さ れていることを特徴とする請求項4ないし14のいずれ か1項に記載のインターネットサービスシステム。

【請求項16】 前記第1のデータベースの構成要素は 照および変更可能であることを特徴とする請求項4ない し15のいずれか1項に記載のインターネットサービス システム。

【請求項17】 前記第1のデータベースは、前記音楽 のデータに代えて、可聴音のデータを記憶することを特 徴とする請求項4ないし16のいずれか1項に記載のイ ンターネットサービスシステム。

【請求項18】 前記第2の制御手段は、前記ユーザ端 末から、前記ユーザの起床時刻に代えて、所望の時刻を 受信することを特徴とする請求項4ないし17のいずれ 30 か1項に記載のインターネットサービスシステム。

【請求項19】 第1のデータベースを有する情報配信 装置とネットワークを介して接続された情報処理装置を 制御する情報処理方法において、

前記情報処理装置が所定の第1の条件を満たすか否かを 判断し、前記第1の条件を満たすと判断した場合、前記 ネットワークを介して前記第1のデータベースから第1 の情報を取得する第1の通信ステップと、

取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行なう第 1の制御ステップと、

前記第1の処理の終了後、所定の第2の条件を判断し、 前記第2の条件を満たすと判断した場合、前記ネットワ ークを介して前記データベースから第2の情報を取得す る第2の通信ステップと、

取得した前記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第 2の制御ステップとを備えることを特徴とする情報処理 方法。

【請求項20】 前記情報配信装置は、前記情報処理装 置から送信された前記第1の条件および前記第2の条件 を記憶する第2のデータベースを有することを特徴とす 50 ビス提供方法。

る請求項19に記載の情報処理方法。

【請求項21】 前記第2のデータベースに記憶されて いる前記第1の条件および前記第2の条件は、前記情報 処理装置から前記インターネットを介していつでも参照 および変更可能であることを特徴とする請求項19また は20に記載の情報処理方法。

【請求項22】 サーバがインターネットを介してユー ザ端末のユーザにサービスを提供するインターネットサ ービス提供方法において、

前記ユーザ端末が前記サーバの第1のデータベースに記 憶されている前記ユーザの起床時刻に、前記サーバの第 2のデータベースに記憶されている音楽のデータをダウ ンロードする通信ステップと、

該通信手段によってダウンロードされた前記音楽を前記 第1のデータベースに記憶されている再生時間が経過す るまで再生する第1の制御ステップとを備えたことを特 徴とするインターネットサービス提供方法。

【請求項23】 前記サーバが前記ユーザ端末から、前 記起床時刻、前記ユーザ端末で再生する音楽、および該 ユーザ端末から前記インターネットを介していつでも参 20 音楽の前記再生時間を特定する情報を受信して前記第1 のデータベースに記憶する第2の制御ステップを備えた ことを特徴とする請求項22に記載のインターネットサ ービス提供方法。

> 【請求項24】 前記サーバは、時計のデザインのデー タを記憶する第3のデータベースを備え、前記第2の制 御ステップは、前記ユーザ端末から、該ユーザ端末に表 示する時計のデザインを特定する情報を受信して前記第 1のデータベースに記憶し、前記通信ステップは、前記 第1のデータベースに記憶されている前記起床時刻に、 前記時計のデザインのデータを記憶する前記サーバの第 3のデータベースから前記時計のデザインをダウンロー ドし、前記第1の制御ステップは前記通信ステップにお いてダウンロードされた前記時計のデザインを表示する ことを特徴とする請求項22または23に記載のインタ ーネットサービス提供方法。

【請求項25】 前記第3のデータベースはあらかじめ 用意した時計のデザインのデータとユーザが用意した時 計のデザインのデータとを記憶し、前記第2の制御ステ ップは前記第3のデータベース内の時計デザインを前記 40 ユーザ端末に表示して前記時計のデザインの選択を受付 けることにより、前記ユーザ端末から前記時計のデザイ ンを特定する情報を受信することを特徴とする請求項2 2ないし24のいずれか1項に記載のインターネットサ ービス提供方法。

【請求項26】 前記時計のデザインのデータは、前記 ユーザ端末に表示されると、前記ユーザ端末が有する現 在時間の経過にしたがって、秒針、短針または長針の角 度、または数字が変化することを特徴とする請求項22 ないし25のいずれか1項に記載のインターネットサー

【請求項27】 前記第2のデータベースはあらかじめ 用意した音楽のデータとユーザが用意した音楽のデータとを記憶し、前記第2の制御ステップは前記第2のデータベースに記憶されたデータにより再生される音楽の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記音楽を特定する情報を受信することを特徴とする請求項22ないし26のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項28】 前記通信ステップは、前記起床時刻に 10 おいて前記サーバへの接続が確保されていない場合に前記サーバへの接続を行うことを特徴とする請求項22ないし27のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項29】 前記通信ステップは、前記起床時刻から前記ユーザ端末と前記サーバとの間の転送遅延時間を考慮してあらかじめ定められた時間を差し引いた時刻に、前記サーバへの接続を行うことを特徴とする請求項28に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項30】 前記第1の制御ステップにおいて再生 20 される前記音楽を停止させる指示を入力する入力ステップを備え、前記通信ステップは前記入力ステップにおける指示により停止された時刻を前記サーバに送信し、前記第2の制御ステップは前記停止された時刻を前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする請求項22 ないし29のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項31】 前記サーバは前記音楽の再生時間の終了後または前記音楽の停止後に引き続き前記ユーザ端末で再生するための音声サービス情報のデータを記憶した 30 第4のデータベースを備え、前記通信ステップは前記サーバから前記音声サービス情報のデータをダウンロードすることを特徴とする請求項22ないし30のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項32】 前記第4のデータベースは、あらかじめ用意した複数の分野に関する前記音声サービス情報のデータから構成されており、前記第2の制御ステップは前記第4のデータベースに記憶されたデータにより再生される前記音声サービス情報の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユ 40一 ザ端末から前記音声サービス情報を特定する情報を受信し、前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする請求項22ないし31のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項33】 前記第4のデータベースには、前記サーバにおいて常に最新の情報である音声データが用意されていることを特徴とする請求項22ないし32のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項34】 前記第1のデータベースの構成要素は ユーザ端末から前記インターネットを介していつでも参 50

照および変更可能であることを特徴とする請求項22ないし33のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項35】 前記第1のデータベースは、前記音楽のデータに代えて、可聴音のデータを記憶することを特徴とする請求項22ないし34のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項36】 前記第2の制御手段は、前記ユーザ端末から、前記ユーザの起床時刻に代えて、所望の時刻を受信することを特徴とする請求項22ないし35のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法。

【請求項37】 情報処理装置が所定の第1の条件を満たすか否かを判断し、前記第1の条件を満たすと判断した場合、ネットワークを介して情報配信装置のデータベースから第1の情報を取得する第1の通信ステップと、取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行なう第1の制御ステップと、

前記第1の処理の終了後、所定の第2の条件を判断し、 前記第2の条件を満たすと判断した場合、前記ネットワークを介して前記データベースから第2の情報を取得する第2の通信ステップと、

取得した前記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第2の制御ステップとを、読み出し可能なプログラムの形態で記憶したことを特徴とする記憶媒体。

【請求項38】 ユーザ端末がサーバの第1のデータベースに記憶されている前記ユーザの起床時刻に、前記サーバの第2のデータベースに記憶されている音楽のデータをインターネットを介してダウンロードする通信ステップと

該通信手段によってダウンロードされた前記音楽を前記第1のデータベースに記憶されている再生時間が経過するまで再生する制御ステップとを、読み出し可能なプログラムの形態で記憶したことを特徴とする記憶媒体。【請求項39】 前記記憶媒体として、サーバ・コンピュータおよびクライアント・コンピュータが読むことができるプログラムを格納したフロッピー(登録商標)ディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、光ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ、不揮発性の

【請求項40】 前記記憶媒体は、サーバ・コンピュータおよびクライアント・コンピュータに着脱可能であることを特徴とする請求項37ないし39のいずれか1項に記載の記憶媒体。

メモリカードまたはROMを用いることを特徴とする請

求項37または38に記載の記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、情報処理システム、情報処理方法およびインターネットサービスシステムならびにインターネットサービス提供方法に関し、より具体的には、インターネットに接続することによりあ

らかじめ登録した時刻にあらかじめ登録した音楽データ をダウンロードおよび再生し、またはあらかじめ登録し た時刻にあらかじめ登録した分野に関する音声データを ダウンロード・再生することを特徴とする情報処理シス テム、情報処理方法およびインターネットサービスシス テムならびにインターネットサービス提供方法に関す る。

#### [0002]

【従来の技術】インターネットに接続されたそれぞれの できる、コンテンツと呼ばれる種々のデジタル情報が蓄 えられている。インターネットは、世界的な規模で多数 のコンピュータが接続されたネットワークであり、イン ターネットを通じて取得できるデジタル情報には、映 像、音声、音楽、画像などのデジタルデータが含まれて いる。そして、それぞれのコンピュータは必要なデジタ ルデータを必要に応じて検索、取得することが可能であ る。取得したデジタルデータは、それぞれのコンピュー タにダウンロードし、再生することが可能である。

【0003】一方、従来から、所定の時刻における起床 20 を支援する装置として利用されている目覚し時計は、あ らかじめ登録した時刻にあらかじめ登録したアラーム音 もしくは音楽を鳴らすことにより、当該時刻を知らせる という機能を有する。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の 目覚し時計の場合、ユーザが選択できるアラーム音もし くは音楽の幅は狭く、限られたアラーム音もしくは音楽 しか鳴らすことができないという問題があった。

【0005】また、従来の目覚し時計の場合、外見が固 30 定されているために、長期間の使用によりユーザが見飽 きてしまう場合があるという問題があった。

【0006】また、従来の目覚し時計では、ユーザが目 覚めるためのアラーム音もしくは音楽を鳴らす機能しか 有しない。したがって、ユーザが目覚し時計によって気 象した後、天気予報などのユーザの必要や興味にあった 最新情報を得るためには、TVをつけて観る、もしくは ラジオをつけて聴く、といった動作が必要となる。この 場合、ユーザは受動的かつ一方向的にTVやラジオから 最新情報を得られない可能性があるという問題があっ た。

【0007】また、ユーザの必要や興味にあったTV情 報をあらかじめビデオに録画しておき、もしくはユーザ の必要や興味にあったラジオ番組をあらかじめ記憶媒体 (テープ、MD) に録音しておき、起床後に再生する、 という方法も考えられる。しかし、この方法ではあらか じめビデオの録画操作をしておき、目覚めた後にビデオ の再生操作をしたり、あらかじめラジオの録音操作をし

煩雑な動作が必要になるという問題があった。また、こ の方法では最新の情報を得られない可能性があるという 問題もあった。

【0008】さらに、従来の目覚し時計では、ユーザの 起床時刻情報を記憶することは考えられていないという 問題があった。

【0009】本発明はこのような問題に鑑みてなされた ものであり、その目的とするところは、インターネット を利用することによりユーザの目覚し時刻に鳴らすアラ コンピュータには、他のコンピュータが読み出すことが 10 ーム音もしくは音楽の選択の幅を広くし、ユーザの好み に応じたアラーム音もしくは音楽をユーザの目覚し時刻 に鳴らすことができる情報処理システム、情報処理方法 およびインターネットサービスシステムならびにインタ ーネットサービス提供方法を提供することにある。

> 【0010】また、本発明の他の目的は、インターネッ トを利用することにより目覚し時計の外見をユーザの好 みにあわせて選択し、ユーザの気分にあわせて変更する ことを可能とした情報処理システム、情報処理方法およ びインターネットサービスシステムならびにインターネ ットサービス提供方法を提供することにある。

【0011】また、本発明の他の目的は、上述したアラ ーム音もしくは音楽の後に、ユーザの必要や興味にあわ せた最新の音声情報を取得できる情報処理システム、情 報処理方法およびインターネットサービスシステムなら びにインターネットサービス提供方法を提供することに ある。

【0012】さらに、本発明の他の目的は、ユーザの起 床時刻情報を記憶しておき、必要なときに起床時刻情報 を参照できる情報処理システム、情報処理方法およびイ ンターネットサービスシステムならびにインターネット サービス提供方法を提供することにある。

## [0013]

【課題を解決するための手段】本発明は、このような目 的を達成するために、請求項1に記載の発明は、情報処 理装置と、ネットワークを介して接続された少なくとも 1つのデータベースを有する情報配信装置とを備えた情 報処理システムにおいて、前記情報処理装置は、所定の 第1の条件を満たすか否かを判断し、前記第1の条件を **満たすと判断した場合、前記ネットワークを介して前記** 流れる情報を得るに過ぎず、自分の必要や興味にあった 40 データベースから第1の情報を取得する第1の通信手段 と、取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行な う第1の制御手段と、前記第1の処理の終了後、所定の 第2の条件を判断し、前記第2の条件を満たすと判断し た場合、前記ネットワークを介して前記データベースか ら第2の情報を取得する第2の通信手段と、取得した前 記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第2の制御手 段とを備えたことを特徴とする。

【0014】また、請求項2に記載の発明は、請求項1 に記載の情報処理システムにおいて、前記情報配信装置 ておき、目覚めた後に記憶媒体の再生操作をするという 50 は、前記情報処理装置から送信された前記第1の条件お よび前記第2の条件を記憶する第2のデータベースを有することを特徴とする。

【0015】また、請求項3に記載の発明は、請求項1 または2に記載の情報処理システムにおいて、前記第2 のデータベースに記憶されている前記第1の条件および 前記第2の条件は、前記情報処理装置から前記インター ネットを介していつでも参照および変更可能であること を特徴とする。

【0016】また、請求項4に記載の発明は、サーバがインターネットを介してユーザ端末のユーザにサービス 10を提供するインターネットサービスシステムにおいて、前記ユーザ端末は、前記サーバの第1のデータベースに記憶されている前記ユーザの起床時刻に、前記サーバの第2のデータベースに記憶されている音楽のデータをダウンロードする通信手段と、該通信手段によってダウンロードされた前記音楽を前記第1のデータベースに記憶されている再生時間が経過するまで再生する第1の制御手段とを備えたことを特徴とする。

【0017】また、請求項5に記載の発明は、請求項4に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前20記サーバは、前記ユーザ端末から、前記起床時刻、前記ユーザ端末で再生する音楽、および該音楽の前記再生時間を特定する情報を受信して前記第1のデータベースに記憶する第2の制御手段を備えたことを特徴とする。

【0018】また、請求項6に記載の発明は、請求項4 または5に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記サーバは、時計のデザインのデータを記憶する第3のデータベースを備え、前記第2の制御手段は、前記ユーザ端末から、該ユーザ端末に表示する時計のデザインを特定する情報を受信して前記第1のデータベースに記憶し、前記ユーザ端末の通信手段は、前記第1のデータベースに記憶されている前記起床時刻に、前記サーバから第3のデータベースから前記時計のデザインをダウンロードし、前記第1の制御手段は前記通信手段によってダウンロードされた前記時計のデザインを表示することを特徴とする。

【0019】また、請求項7に記載の発明は、請求項4ないし6のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記第3のデータベースはあらかじめ用意した時計のデザインのデータとセ記憶し、前記第2の制御手段は前記第3のデータベース内の時計デザインを前記ユーザ端末に表示して前記時計のデザインの選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記時計のデザインを特定する情報を受信することを特徴とする。

【0020】また、請求項8に記載の発明は、請求項4 再生されるないし7のいずれか1項に記載のインターネットサービ 末に表示しスシステムにおいて、前記時計のデザインのデータは、 前記ユーザ端末に表示されると、前記ユーザ端末が有す を受信し、 る現在時間の経過にしたがって、秒針、短針または長針 50 徴とする。

の角度、または数字が変化することを特徴とする。

10

【0021】また、請求項9に記載の発明は、請求項4ないし8のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記第2のデータベースはあらかじめ用意した音楽のデータとユーザが用意した音楽のデータとを記憶し、前記第2の制御手段は前記第2のデータベースに記憶されたデータにより再生される音楽の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記音楽を特定する情報を受信することを特徴とする。

【0022】また、請求項10に記載の発明は、請求項4ないし9のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記ユーザ端末の通信手段は、前記起床時刻において前記サーバへの接続が確保されていない場合に前記サーバへの接続を行うことを特徴とする。

【0023】また、請求項11に記載の発明は、請求項10に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記ユーザ端末の通信手段は、前記起床時刻から前記ユーザ端末と前記サーバとの間の転送遅延時間を考慮してあらかじめ定められた時間を差し引いた時刻に、前記サーバへの接続を行うことを特徴とする。

【0024】また、請求項12に記載の発明は、請求項4ないし11のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記ユーザ端末は前記第1の制御手段によって再生される前記音楽を停止させる指示を入力する入力手段を備え、前記通信手段は前記入力手段からの指示により前記音楽が停止された時刻を前記サーバに送信し、前記サーバの第2の制御手段は前記停止された時刻を前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする。

【0025】また、請求項13に記載の発明は、請求項4ないし12のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記サーバは前記音楽の再生時間の終了後または前記音楽の停止後に引き続き前記ユーザ端末で再生するための音声サービス情報のデータを記憶した第4のデータベースを備え、前記ユーザ端末の通信手段は前記サーバから前記音声サービス情報のデータをダウンロードすることを特徴とする。

【0026】また、請求項14に記載の発明は、請求項4ないし13のいずれか1項に記載のインターネットサービスシステムにおいて、前記第4のデータベースは、あらかじめ用意した複数の分野に関する前記音声サービス情報のデータから構成されており、前記第2の制御手段は前記第4のデータベースに記憶されたデータにより、再生される前記音声サービス情報の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記音声サービス情報を特定する情報を受信し、前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする。

【0027】また、請求項15に記載の発明は、請求項 4ないし14のいずれか1項に記載のインターネットサ ービスシステムにおいて、前記第4のデータベースに は、前記サーバにおいて常に最新の情報である音声デー タが用意されていることを特徴とする。

【0028】また、請求項16に記載の発明は、請求項 1ないし15のいずれか1項に記載のインターネットサ ービスシステムにおいて、前記第1のデータベースの構 成要素はユーザ端末からインターネットを介していつで も参照および変更可能であることを特徴とする。

【0029】また、請求項17に記載の発明は、4ない し16のいずれか1項に記載のインターネットサービス システムにおいて、前記第1のデータベースは、前記音 楽のデータに代えて、可聴音のデータを記憶することを 特徴とする請求項。

【0030】また、請求項18に記載の発明は、請求項 4ないし17のいずれか1項に記載のインターネットサ ービスシステム前記第2の制御手段は、前記ユーザ端末 から、前記ユーザの起床時刻に代えて、所望の時刻を受 信することを特徴とする。

【0031】また、請求項19に記載の発明は、少なく とも1つのデータベースを有する情報配信装置とネット ワークを介して接続された情報処理装置を制御する情報 処理方法において、前記情報処理装置が所定の第1の条 件を満たすか否かを判断し、前記第1の条件を満たすと 判断した場合、前記ネットワークを介して前記データベ ースから第1の情報を取得する第1の通信ステップと、 取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行なう第 1の制御ステップと、前記第1の処理の終了後、所定の 第2の条件を判断し、前記第2の条件を満たすと判断し 30 た場合、前記ネットワークを介して前記データベースか ら第2の情報を取得する第2の通信ステップと、取得し た前記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第2の制 御ステップとを備えることを特徴とする。

【0032】また、請求項20に記載の発明は、請求項 19に記載の情報処理方法において、前記情報配信装置 は、前記情報処理装置から送信された前記第1の条件お よび前記第2の条件を記憶する第2のデータベースを有 することを特徴とする。

【0033】また、請求項21に記載の発明は、請求項 40 19または20に記載の情報処理方法において、前記第 2のデータベースに記憶されている前記第1の条件およ び前記第2の条件は、前記情報処理装置から前記インタ ーネットを介していつでも参照および変更可能であるこ とを特徴とする。

【0034】また、請求項22に記載の発明は、サーバ がインターネットを介してユーザ端末のユーザにサービ スを提供するインターネットサービス提供方法におい て、前記ユーザ端末が前記サーバの第1のデータベース

の第2のデータベースに記憶されている音楽のデータを ダウンロードする通信ステップと、該通信手段によって ダウンロードされた前記音楽を前記第1のデータベース に記憶されている再生時間が経過するまで再生する第1 の制御ステップとを備えたことを特徴とする。

【0035】また、請求項23に記載の発明は、請求項 22に記載のインターネットサービス提供方法におい て、前記サーバが前記ユーザ端末から、前記起床時刻、 前記ユーザ端末で再生する音楽、および該音楽の前記再 10 生時間を特定する情報を受信して前記第1のデータベー スに記憶する第2の制御ステップを備えたことを特徴と する。

【0036】また、請求項24に記載の発明は、請求項 22または23に記載のインターネットサービス提供方 法において、前記サーバは、時計のデザインのデータを 記憶する第3のデータベースを備え、前記第2の制御ス テップは、前記ユーザ端末から、該ユーザ端末に表示す る時計のデザインを特定する情報を受信して前記第1の データベースに記憶し、前記通信ステップは、前記第1 20 のデータベースに記憶されている前記起床時刻に、前記 時計のデザインのデータを記憶する前記サーバの第3の データベースから前記時計のデザインをダウンロード し、前記第1の制御ステップは前記通信ステップにおい てダウンロードされた前記時計のデザインを表示するこ とを特徴とする。

【0037】また、請求項25に記載の発明は、請求項 22ないし24のいずれか1項に記載のインターネット サービス提供方法において、前記第3のデータベースは あらかじめ用意した時計のデザインのデータとユーザが 用意した時計のデザインのデータとを記憶し、前記第2 の制御ステップは前記第3のデータベース内の時計デザ インを前記ユーザ端末に表示して前記時計のデザインの 選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記時 計のデザインを特定する情報を受信することを特徴とす

【0038】また、請求項26に記載の発明は、請求項 22ないし25のいずれか1項に記載のインターネット サービス提供方法において、前記時計のデザインのデー タは、前記ユーザ端末に表示されると、前記ユーザ端末 が有する現在時間の経過にしたがって、秒針、短針また は長針の角度、または数字が変化することを特徴とす

【0039】また、請求項27に記載の発明は、請求項 22ないし26のいずれか1項に記載のインターネット サービス提供方法において、前記第2のデータベースは あらかじめ用意した音楽のデータとユーザが用意した音 楽のデータとを記憶し、前記第2の制御ステップは前記 第2のデータベースに記憶されたデータにより再生され る音楽の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選 に記憶されている前記ユーザの起床時刻に、前記サーバ 50 択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記音楽

を特定する情報を受信することを特徴とする。

【0040】また、請求項28に記載の発明は、請求項22ないし27のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記通信ステップは、前記起床時刻において前記サーバへの接続が確保されていない場合に前記サーバへの接続を行うことを特徴とする。【0041】また、請求項29に記載の発明は、請求項28に記載のインターネットサービス提供方法において、前記通信ステップは、前記起床時刻から前記ユーザ端末と前記サーバとの間の転送遅延時間を考慮してあらかじめ定められた時間を差し引いた時刻に、前記サーバへの接続を行うことを特徴とする。

【0042】また、請求項30に記載の発明は、請求項22ないし29のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第1の制御ステップにおいて再生される前記音楽を停止させる指示を入力する入力ステップを備え、前記通信ステップは前記入力ステップにおける指示により停止された時刻を前記サーバに送信し、前記第2の制御ステップは前記停止された時刻を前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする。

【0043】また、請求項31に記載の発明は、請求項22ないし30のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記サーバは前記音楽の再生時間の終了後または前記音楽の停止後に引き続き前記ユーザ端末で再生するための音声サービス情報のデータを記憶した第4のデータベースを備え、前記通信ステップは前記サーバから前記音声サービス情報のデータをダウンロードすることを特徴とする。

【0044】また、請求項32に記載の発明は、請求項3022ないし31のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第4のデータベースは、あらかじめ用意した複数の分野に関する前記音声サービス情報のデータから構成されており、前記第2の制御ステップは前記第4のデータベースに記憶されたデータにより再生される前記音声サービス情報の名称を前記ユーザ端末に表示して前記名称の選択を受付けることにより、前記ユーザ端末から前記音声サービス情報を特定する情報を受信し、前記第1のデータベースに記憶することを特徴とする。40

【0045】また、請求項33に記載の発明は、請求項22ないし32のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第4のデータベースには、前記サーバにおいて常に最新の情報である音声データが用意されていることを特徴とする。

【0046】また、請求項34に記載の発明は、請求項22ないし33のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第1のデータベースの構成要素はユーザ端末からインターネットを介していつでも参照および変更可能であることを特徴とする。

【0047】また、請求項35に記載の発明は、請求項22ないし34のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第1のデータベースは、前記音楽のデータに代えて、可聴音のデータを記憶することを特徴とする。

【0048】また、請求項36に記載の発明は、請求項22ないし35のいずれか1項に記載のインターネットサービス提供方法において、前記第2の制御手段は、前記ユーザ端末から、前記ユーザの起床時刻に代えて、所望の時刻を受信することを特徴とする。

【0049】また、請求項37に記載の発明は、記憶媒体において、情報処理装置が所定の第1の条件を満たすか否かを判断し、前記第1の条件を満たすと判断した場合、ネットワークを介して情報配信装置のデータベースから第1の情報を取得する第1の通信ステップと、取得した前記第1の情報を用いて第1の処理を行なう第1の制御ステップと、前記第1の処理の終了後、所定の第2の条件を判断し、前記第2の条件を満たすと判断した場合、前記ネットワークを介して前記データベースから第2の情報を取得する第2の通信ステップと、取得した前記第2の情報を用いて第2の処理を行なう第2の制御ステップとを、読み出し可能なプログラムの形態で記憶したことを特徴とする。

【0050】また、請求項38に記載の発明は、記憶媒体において、ユーザ端末がサーバの第1のデータベースに記憶されている前記ユーザの起床時刻に、前記サーバの第2のデータベースに記憶されている音楽のデータをインターネットを介してダウンロードする通信ステップと、該通信手段によってダウンロードされた前記音楽を前記第1のデータベースに記憶されている再生時間が経過するまで再生する制御ステップとを、読み出し可能なプログラムの形態で記憶したことを特徴とする。

【0051】また、請求項39に記載の発明は、請求項37または38に記載の記憶媒体において、前記記憶媒体として、サーバ・コンピュータおよびクライアント・コンピュータが読むことができるプログラムを格納したフロッピーディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、光ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ、不揮発性のメモリカードまたはROMを用いること40を特徴とする。

【0052】さらに、請求項40に記載の発明は、請求項37ないし39のいずれか1項に記載の記憶媒体において、前記記憶媒体は、サーバ・コンピュータおよびクライアント・コンピュータに着脱可能であることを特徴とする。

#### [0053]

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施形態について図面を参照して説明する。

【0054】(システム構成)図1は、本発明の一実施 50 形態に係るインターネットサービスシステムの構成図で

14

ある。図1において、情報配信装置としてのサーバ10 は、ルータなどの経路制御装置、電話回線を経由してイ ンターネットに接続されている。情報処理装置としての ユーザ端末11、12は、サーバ10と同様にしてイン ターネットに接続される。ここで、ユーザ端末はPC (パーソナルコンピュータ) 11の場合や、携帯情報端 末12の場合があり得るが、これらには限定されない。 ユーザ端末11、12は、それぞれ他のコンピュータと 通信を行うために必要な機能を有するモデム等の通信 部、СRTやLCD等の表示部、スピーカー等の音声再 10

【0055】次に、サーバ10の構成の詳細について説 明する。図2は、サーバ10の構成の一例を示すブロッ ク図である。図2において、制御手段20は、中央演算 処理装置(CPU)、ROM、RAM等から構成され、 各部の動作の制御や、データの転送、種々の演算、デー タの一時的な格納などを行う。入力制御手段21は、イ ンターネットを介して接続されたユーザ端末11、12 20 データまたは音楽データを用いることも可能である。 から入力されるデータを制御する。出力制御手段22 は、ユーザ端末11、12に出力されるデータを制御す る。

生部、キーボード、マウス、ボタン、ジョグダイヤルな

どの入力部、および各部の動作の制御を行うためのCP

U等から構成される制御部を有する。

【0056】記憶手段23、24、25には、それぞれ 以下のファイルが格納、記憶されている。まず、記憶手 段23には本発明にかかわるサービスデータを含むサー ビスデータベースが記憶され、このサービスデータベー スは26、27、28の3つの記憶手段に分類される。 記憶手段26には、本発明のサービスを利用するユーザ 端末11、12に表示させる時計のデザインの画像デー 30 タを複数登録するための時計デザイン画像データベース が格納されている。この画像データは後述するように、 ユーザ端末11、12から自由に選択することができ る。

【0057】記憶手段27には、ユーザ端末11、12 に再生させるためのサービス情報音声データを複数登録 するためのサービス情報音声データベースが格納されて いる。この音声データは後述するように、ユーザが必要 または興味に応じてあらかじめ選択しておいた分野に関 する最新の情報を提供するものである。記憶手段28に 40 は、ユーザ端末11.12に再生させるための目覚まし 音楽データを複数登録するための目覚まし音楽データベ ースが格納されている。この音楽データは後述するよう に、ユーザが指定した時間に、指定した時間間隔だけ演 奏するものであり、ユーザが自由に選択することができ る。

【0058】記憶手段24には、メインプログラムが記 憶されている。かかるメインプログラムは、制御手段2 0において用いられるものであり、たとえば、ユーザ端 証をおこなうプログラムや、ユーザ端末11、12の表 示部に案内または選択画面を表示させるプログラムや、 各ユーザの選択に応じて各ユーザから受信した設定値を 記憶しまたは変更するプログラムや、各ユーザから受信 した設定値にしたがって音楽データや音声データを各端 末ユーザに対して送信するプログラム等から構成され る。

16

【0059】記憶手段25には、サーバ10が提供する サービスのユーザに関する情報、すなわちユーザ情報2 9が記憶されている。ユーザ情報29は、各ユーザのユ ーザID、パスワード、時計デザイン、指定起床時刻、 目覚し時の音楽、目覚まし時の音楽の演奏時間、目覚ま し時の音声サービス、実際の起床時間等から構成される が、これらには限定されない。このうち、ユーザIDと パスワードは、サーバ10において自動計算により指定 される。時計デザイン、目覚し時の音楽はサーバ10に おいてあらかじめ用意した画像データまたは音楽データ の中から選択することも、自ら作成した画像データまた は音楽データを用いることも、または自ら所有する画像

【0060】目覚まし時の音声サービスは、サーバ10 においてあらかじめ用意したいくつかの分野の中から、 ユーザの必要または興味に応じて選択する。指定起床時 刻、目覚まし時の音楽演奏時間は、ユーザが自由に設定 可能である。

【0061】(動作説明)以下、本実施形態の動作につ いて説明する。

【0062】図3は、本発明に係るインターネットサー ビスの案内画面の一例を示す図である。以下、本サービ スの画面はHTML(HyperText Markup Language)また はXML(Extend Markup Language)により記述されてお り、またプロトコルとしてHTTP(Hyper Text Transf er Protocol)を利用することにより、ユーザ端末11、 12とサーバ10との間で通信をおこなうものとする。 ユーザ端末11、12のユーザはインターネットを通じ てサーバ10に接続し、HTTPを利用することによ り、図3に示す本サービスの案内画面が表示される。 【0063】(1)新規登録

ユーザ端末11、12のユーザが本サービスの新規登録 者である場合、キーボード等の入力装置を使用して入力 欄30にユーザIDを入力し、マウス等のポインティン グデバイスを使用して新規登録ボタン32をクリックす る。この時点ではユーザにパスワードが与えられていな いので、ユーザパスワードを入力する必要はない。する とユーザ登録画面に移行し、メールアドレスをはじめと するユーザ情報を入力する。なお、このときに、本サー ビスに対するユーザの利用料金支払い方法も指定するこ ともできる。この新規登録処理により、新規端末ユーザ に対してユーザパスワードが発行され、本サービスを利 末11、12を使用するユーザの1D、パスワードの認 50 用可能となり、図4の例に示すメインメニュー画面が表

示される。

【0064】(2)メインメニュー

一方、ユーザ端末11、12のユーザが本サービスの既登録者である場合、入力欄30にユーザ1Dを、入力欄31にユーザパスワードを入力して、登録変更ボタン33をクリックする。ここで、サーバ10は記憶手段25のユーザ情報を用いてユーザ1Dとユーザパスワードの認証を行い、正しければ、図4の例に示すメインメニュー画面が表示される。

17

【0065】図4のメインメニュー画面において、ユー 10 ザが最新情報ボタン40をクリックすると、サーバ10 側がユーザ側に知らせたい最新情報を表示することができる。たとえば、新たな時計デザイン、目覚し時の音楽または目覚まし時の音声サービスを提供可能となった時計デザイン、目覚し時の音楽または目覚まし時の音声サービスを表示することにより、ユーザにそれらの情報を知らせることができる。デザインボタン41をクリックすると、図5の例に示す時計デザイン選択メニューが表示される。図5に示すように、時計デザイン選択メニューが表示される。図5に示すように、時計デザイン選択メニュー画面には、サーバ10の記憶手段26の時計デザイン画像データで、スに用意されている数多くの時計デザインが画像データの選択を受付ける。

【0066】ユーザはこの画面に表示されているデザイン群から、所望のデザインの時計デザインを一つ選択するか、またはユーザ端末11、12のローカルディスクに存在する好みの時計デザインを選択する。ユーザ端末11、12のローカルディスクに存在する時計デザインを選択する場合には、画面右下に示す文字列50をクリ30ックすることにより、ユーザ端末11、12のローカルディスクに格納されている時計デザインの画像データを選択することができる。

【0067】ユーザが所望の時計デザインを選択した後、図6において前記選択した時計デザインの確認をおこなう。ここでOK60ボタンをクリックすることにより、ユーザ端末11、12に表示する時計デザインを特定する情報がサーバ10に送信される。このようにしてユーザ端末11、12において選択した時計デザインを使用することが決定され、サーバ10は受信した情報を40ユーザデータベース25に登録する。また、Canceーボタン61をクリックすると、図5の時計デザイン選択メニューに戻る。なお、ここで選択された時計デザインは以降ユーザ端末11、12上に時計として表示され、一般の時計同様に、ユーザ端末11、12が有する現在時間の経過にしたがって、秒針、短針または長針の角度、または数字が変化することにより、当該時刻を表示する。

【0068】図4の音声サービスボタン42をクリック 5のユーザデータベースに記憶された起床時すると、図7に示す音声サービス選択メニュー画面が表 50 いて、最近の起床時刻の推移を参照できる。

示される。図7の例に示すように、音声サービス選択メニュー画面には、種々の分野の音声サービスの名称、つまり音声サービスを表す文字列と、各サービスを選択するためのチェックボックスが用意されている。サーバ10は、これらサービス情報の名称の選択を受付ける。

18

【0069】たとえば、天気予報を選択すれば、後述する目覚し時の音楽に続いてユーザ端末11、12の存在する地域における最新の天気予報を、音声にてユーザに提供される。同様に、目覚し時の音楽に続いて最新の株価、為替レート、ニュース等を音声にてユーザに提供可能である。また、英会話のように、最新の情報ではないがユーザの学習に役立つ音声サービスをもユーザに提供可能である。図7の例では、ユーザは天気予報とニュース(国内)とニュース(スポーツ)を音声サービスとして選択しているので、目覚し時の音楽に続いて最新の天気予報とニュース(国内)とニュース(スポーツ)を音声で聞くことができる。

【0070】図4においてユーザが起床時刻ボタン43をクリックすると、図8に示す起床時刻設定画面が表示される。ここでは、ユーザは「時間」と「分」を指定するためのリストボックスから所望の数値を選択することにより、起床時刻を設定する。図8の例では、7時30分に設定しているので、7時30分になるとユーザ端末11、12において後述する目覚し時の音楽が再生される。目覚まし音楽ボタン44をクリックすると、図9に示す目覚し時の音楽選択メニュー画面が表示される。リストボックス90には符号10サーバの記憶手段28の目覚し音楽データベースに用意された数多くの音楽データがリストボックスの形式で表示され、ユーザは目覚し時に聞きたい音楽データを選択するか、または、ユーザ端末11、12のローカルディスクに存在する音楽データを選択する。

【0071】また、リストボックス91では、選択した音楽データを何秒間再生(演奏)するかを選択する。音楽データは複数選択でき、2曲目はリストボックス92、93により選択する。同様に、3曲目はリストボックス94、95により選択する。また、ユーザが音楽の再生を止めるまで演奏を続けたい場合は、リストボックス93に示すように「無制限」を選択することができる。図9の例では、目覚し時に"ビバルディの四季より春"が60秒間演奏され(ユーザが演奏を止めない場合)、その後、"カルメン"がユーザが演奏を止めるまで演奏される。

【0072】図4の起床データボタン45をクリックすると、ユーザ端末11,12の表示部には図10に示す起床データ画面が表示される。図10に示す例では、起床時刻と再生された音楽の停止時刻とが表示されている。この画面により、ユーザはサーバ10の記憶手段25のユーザデータベースに記憶された起床時刻情報に基いて、最近の起床時刻の推移を参照できる。

【0073】(3) ユーザ端末の動作

図11は、ユーザ端末11、12の動作を示すフローチャートである。ユーザ端末11、12のもつ現在時間が図8により設定した起床時刻のn秒前になると(ステップS111に進み、サーバ10との接続を行う。ここで、nはユーザ端末11、12とサービスサーバ間の転送遅延時間を考慮してあらかじめ定められた秒数である。たとえば、図8では起床時刻を7時30分に設定しているので、ユーザ端末11、12とサービスサーバの転送遅延時間を考慮してn=60(秒)とし、7時29分にステップS111に進む。

【0074】ステップS111にてサーバ10との接続を判断し、ユーザ端末11、12とサービスサーバ間が接続されている状態にあれば、ステップS113に進む。ステップS111にてユーザ端末11、12とサービスサーバ間の接続が確保されていない状態にあれば、ユーザ端末11、12はダイヤルアップ接続してユーザ端末11、12とサービスサーバ間を接続して(ステップS112)、ステップS113に進む。ステップS113にでサーバ10の記憶手段28の目覚し音楽データなースから図9のリストボックス90、92、94で選択した音楽データをユーザ端末11、12の記憶領域にダウンロードして、それぞれの音楽データをリストボックス91、93、95で設定した時間が経過するまで再生する。なお、この場合における目覚まし音楽データベースが本発明の請求項1に記載の第1のデータベースに相当する。

【0075】設定された時間が経過し、すべての音楽データの再生が終了すれば(ステップS114)、ステップS116に進む。また、ユーザは音楽データを再生中 30に、ユーザ端末11、12の入力部から音楽の再生の停止を指示することができる。ユーザが音楽データの再生を指示した場合も(ステップS114)、同様にステップS116にて、サーバ10の記憶手段27のサービスデータをダウンロードして、それぞれの分野の音声サービスデータを再生する。なお、この場合における目覚まし音楽データベースが本発明の請求項2に記載の第2のデータベースに相当する。 40

【0076】設定した時間が経過し、すべての音声サービスデータの再生が終了すれば(ステップS117)、ステップS119に進む。また、前記音声サービスデータの再生中にユーザが音声サービスデータの再生の停止を指示した場合も(ステップS117)、同様にステップS119に進む。ステップS119にて、ユーザが図8にて設定していた起床時刻と再生中に音楽を停止した時刻はサーバ10に送信される。

【0077】音楽を停止した時刻はサーバ10に転送さ を介して要求者にそのプログラムれて記憶手段25のユーザデータベースに格納され、図 50 用できることは言うまでもない。

10に示す起床データ画面の作成に使用される。

【0078】以上、本発明の好適な実施形態を説明したが、本発明はこの実施形態のみに限定されることなく他の種々の態様でも実施することができることは言うまでもない。たとえば、本実施形態においてサーバは記憶手段28に目覚まし音楽のデータを記憶することとしたが、音楽に限らず、アラーム音や鳥の鳴き声のデータその他の可聴音一般のデータを記憶し、ユーザ端末はこれら可聴音のデータをダウンロードすることとしても良い。

【0079】また、本実施形態において、記憶手段25にはユーザの起床時刻が登録されることとしたが、起床時刻に限らず、ユーザの所望の時刻が登録されることとしても良い。この場合、ユーザ端末は、サーバに登録した時刻に音楽データ等をダウンロードする。

【0080】なお、本発明は、前述した各実施の形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記憶した記憶媒体を、システムあるいは装置に供給し、そのシステムあるいは装置のコンピュータ(またはCPUやMPU)が記憶媒体に格納されたプログラムコードを読み出し実行することによっても、達成されることは言うまでもない。

【0081】この場合、記憶媒体から読み出されたプログラムコード自体が本発明の新規な機能を実現することになり、そのプログラムコードを記憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。

【0082】プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えば、フロッピーディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、光ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ不揮発性のメモリカード、ROMなどを用いることができる。

【0083】また、コンピュータが読み出したプログラムコードを実行することによって、前述した実施の形態の機能が実現される他、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピュータ上で稼動している0Sなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によっても前述した実施の形態の機能が実現され得る。

【0084】さらに、記憶媒体から読み出されたプログラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに書き込まれた後、そのプログラムコードの指示に基づき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によっても前述した実施の形態の機能が実現され得る。

【0085】本発明は、前述した実施の形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記録した記憶媒体からそのプログラムをパソコン通信など通信ラインを介して要求者にそのプログラムを配信する場合にも適田できることは言うまでもない

[0086]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 サーバがインターネットを介してユーザ端末のユーザに サービスを提供するインターネットサービスシステムに おいて、ユーザ端末は、サーバの第1のデータベースに 記憶されているユーザの起床時刻に、サーバの第2のデ ータベースに記憶されている音楽のデータをダウンロー ドする通信手段と、通信手段によってダウンロードされ た音楽を第1のデータベースに記憶されている再生時間 が経過するまで再生する第1の制御手段とを備えたの で、ユーザの目覚し時に鳴らすアラーム音もしくは音楽 の選択の幅を広くしユーザの好みに応じたアラーム音も しくは音楽をユーザの目覚し時に鳴らすことが可能とな

【0087】また、サーバは、時計のデザインのデータ を記憶する第3のデータベースを備え、第2の制御手段 は、ユーザ端末から、ユーザ端末に表示する時計のデザ インを特定する情報を受信して第1のデータベースに記 **憶し、ユーザ端末の通信手段は、第1のデータベースに** 記憶されている起床時刻に、サーバから第3のデータベ 20 11 ユーザ端末 ースから時計のデザインをダウンロードし、第1の制御 手段は通信手段によってダウンロードされた時計のデザ インを表示するので、目覚し時計の外見をユーザの好み にあわせて選択し、ユーザの気分にあわせて変更するこ とが可能となる。

【0088】また、サーバは音楽の再生時間の終了後ま たは音楽の停止後に引き続きユーザ端末で再生するため の音声サービス情報のデータを記憶した第4のデータベ ースを備え、ユーザ端末の通信手段はサーバから音声サ ービス情報のデータをダウンロードするので、アラーム 30 音もしくは音楽の後に、ユーザの必要や興味にあわせた 最新の音声情報を提供するが可能となる。

【0089】また、ユーザ端末は再生手段によって再生 される音楽を停止させる指示を入力する入力手段を備 え、通信手段は入力手段からの指示により音楽が停止さ れた時刻を送信し、サーバは停止された時刻を第1のデ ータベースに登録するので、サーバはユーザの起床時刻 情報を記憶しておくことができる。

【0090】さらに、第1のデータベースの構成要素は ユーザ端末からインターネットを介していつでも参照お 40 よび変更可能であるので、ユーザは必要なときに起床時 刻情報を参照することが可能となる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るインターネットサー ビスシステムの構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の一実施形態に係るサーバの構成を示す ブロック図である。

【図3】本発明の一実施形態に係る案内画面の構成を説 明するための図である。

【図4】本発明の一実施形態に係るメインメニューの構 成を説明するための図である。

【図5】本発明の一実施形態に係る時計デザイン選択画 面の構成を説明するための図である。

【図6】本発明の一実施形態に係る時計デザイン選択画 面の構成を説明するための図である。

【図7】本発明の一実施形態に係る音声サービス選択画 10 面の構成を説明するための図である。

【図8】本発明の一実施形態に係る起床時刻設定画面の 構成を説明するための図である。

【図9】本発明の一実施形態に係る目覚まし音楽選択画 面の構成を説明するための図である。

【図10】本発明の一実施形態に係る起床時刻の推移画 面の構成を説明するための図である。

【図11】本発明の一実施形態に係るインターネットサ ービスシステムの動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

12 ユーザ端末

10 サーバ

20 制御手段

21 入力制御手段

22 出力制御手段

23 サービスデータベース

24 メインプログラム

25 ユーザデータベース

26 時計デザイン画像データベース

27 サービス情報音声データベース

28 目覚まし音楽データベース

29 ユーザ情報

30、31 入力欄

32 新規登録ボタン

33 登録更新ボタン

34 登録削除ボタン

40 最新情報ボタン

41 デザインボタン

42 音声サービスボタン

43 起床時刻ボタン

4.4 目覚まし音楽ボタン

45 起床データボタン

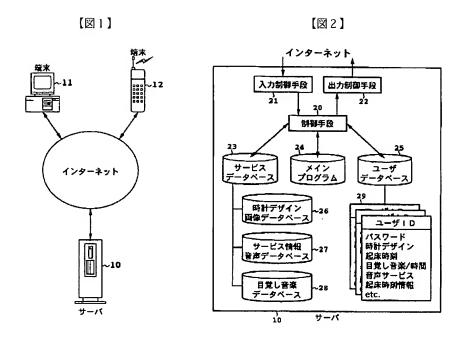
50 文字列

60 OKボタン

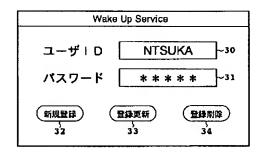
61 Cancel ボタン

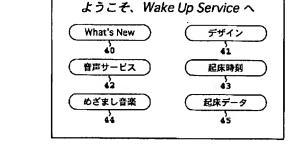
90、91、92、93、94、95 リストボックス

21



[図3]



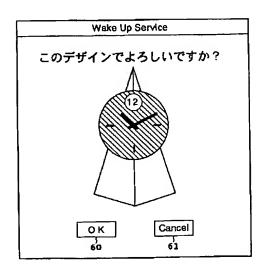


Wake Up Service

【図5】



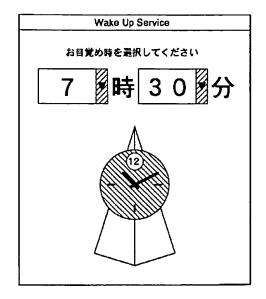




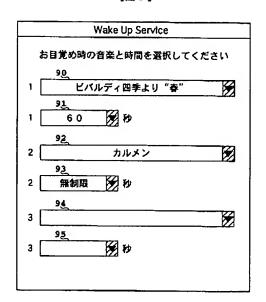
【図7】

Wake Up Service						
お目覚め時の音声サービスをお選びください						
Þ	天気予報					
	<del>排</del> 価					
D.	為費レート					
된	ニュース (国内)					
	<u>ニュース (海外)</u>					
	ニュース (経済)					
	ニュース (芸能)					
o,	ニュース(政治)					
Ħ	ニュース (スポーツ)					
	一口英会話					

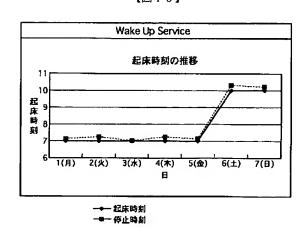
【図8】



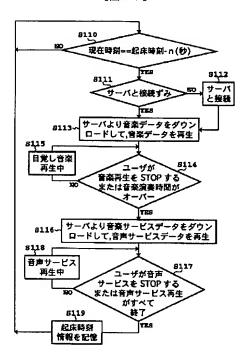
【図9】



[図10]



【図11】



フロントページの続き											
(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	FΙ		<del>7</del> -7	コード(参考)						
G O 4 G 9/00	3 0 3	G 0 4 G	9/00	3 0 3 D							
13/02		1	13/02	Α							
G O 6 F 13/00	5 4 0	G O 6 F 1	13/00	5 4 0 B							
G 1 0 K 15/02		G 1 0 K 1	15/02								